



議会だより

東みよし

23号
2012

12月議会号

堂々の行進!!

東みよし町消防団 出初式



主な内容

さくへい-18

- | | | |
|-----------|-------|----|
| 新議長に加藤義博氏 | | 3 |
| 副議長に宮 賢司氏 | | 3 |
| 一般質問に5人登壇 | | 10 |
| 安宅 博議長逝去 | | 16 |

国へ要望

吉野川堤防工事の促進

東みよし町では、住民の安心安全を第一に考えています。そのために、クリアしなくてはいけない大きな一つの問題は、吉野川の氾濫、洪水をいかにして治めるか、町に被害をもたらさないようにするかということです。治水するためには、堤防が必要です。

東みよし町議会では国に対して毎年、堤防工事の推進を要望しています。昨年11月1日、川原町長と議員12名が国土交通省及び県選出の国会議員のところへ出向き、しっかりと熱意を伝えてきました。



国土交通省佐藤技監へ説明をする川原町長



四国地区選出の民主党議員へ
要望書を渡す



平成 16 年 10 月 20 日 洪水による吉野川の氾濫状況（東みよし町中庄山口付近）

新議長に加藤義博氏 副議長は宮 賢司氏を選出



加藤義博議長と宮 賢司副議長

平成 24 年 第 1 回臨時会

安宅 博議長の死去に伴い、新しい議長を選ぶ平成 24 年第 1 回臨時会を、1 月 10 日に開催しました。新議長には、副議長であった加藤義博氏（61 歳、加茂）が、副議長には、宮 賢司氏（62 歳 加茂）が指名推薦によって選ばれました。また、議会運営委員長、三好東部火葬場管理組合議会議員には宮 賢司氏を、みよし広域連合議会議員には加藤義博氏を選出しました。

12月定例会で決まったこと

12月定例会は、12月7日から12月21日までの15日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成23年度一般会計補正予算、国民健康保険事業特別会計などを審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、学校給食センターの民営化や防災計画などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

ふるさと納税に686万円

「創造・元気交流空間」を目指して

東みよし町では、平成20年度から町の発展を願体から広く寄附を募つて

う個人、または企業・団体として「ふるさと東みよし」の魅力を高め、全国に発信するために有効な

事業を実施することによ

り、美しい自然環境や景観を生かしながら、町にかかるすべての人人が元

気になる「創造・元気交流空間」を目指したまちづくりを行います。11月末までに集まった今年度の寄附金は17件(14人)、686万円です。

います。その寄附金を利

用して「ふるさと東みよし」の魅力を高め、全国に発信するために有効な

事業を実施することによ

り、美しい自然環境や景

観を生かしながら、町にかかるすべての人人が元気になる「創造・元気交

流空間」を目指したまち

づくりを行います。11月

末日までに集まった今年

度の寄附金は17件(14

人)、686万円です。

◆寄附金の控除と特典

納めていただいた寄附金のうち、2,000円を超える部分について個人住民税所得割の概ね1割を上限として、所得税と個人住民税からそれぞれ控除を受けることができます。



ふるさと納税のパンフレット



出初式観閲



徳島駅伝



成人式

【寄附金の総額】

年 度	寄 附 金 額	件 数
平成20	47万0,000円	5
平成21	33万0,000円	5
平成22	213万5,000円	12
平成23	686万4,720円	16
合 計	979万9,720円	38



12月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額
一般会計(第7号)	5億5,174万1千円	88億242万円
国民健康保険事業特別会計(第3号)	6,351万4千円	13億8,402万5千円

町営住宅修繕に 250万円



修繕を待つ町営住宅

町営住宅は昭和40～50年代に建設された住宅が多く、築30年を超えたものが大半となっています。このため雨漏りや床抜け・給排水設備等、全般的に老朽化が激しく、毎年各種の修繕を行っています。雨漏りは、建物の内部を腐食させ老朽化を促進させ、漏電等の危険性もありますが、修繕には1棟で100万円程度

の費用が必要となる場合もあるため、年に数棟しか修繕できない状態となっています。ここ数年来、集中豪雨や大型台風の発生時に人居者から不安の声が多く寄せられています。今回、補修の優先順位をつけて、現在雨漏りしている住戸を修繕するとともに、一般修繕も行います。修繕費は250万円。

「休廃校資料館」の開館に30万円



東山小学校木造校舎

比較的交通アクセスが良好で、昨年休校となった東山小学校に、町内の休廃校となった小学校7校の品々を集め、町民や卒業生にとって、ふるさとの思い出や旧交を温める貴重な場所「旧交館」にするための整備をします。3月24日に開館を記念しての催しを計画し、小学校校歌のCD化を依頼している四国大学による演奏も行う予定です。

屋上の漏水修繕に89万円

昼間小学校北校舎は、昭和42年に建設されました。その北校舎の屋上防水シートが長年の風雨や日射しにより傷みがひどく、一部穴があき、そこから浸透した雨水が階下の教室の天井に染み出ている状況です。今回、傷みがひどい箇所の部分修繕を行い、校舎の維持管理に努めます。



昼間小学校北校舎屋上の漏水箇所

陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	
不活性ポリオワクチンの早期導入など、予防接種改善に関する陳情書	新日本婦人の会徳島県本部 会長 中嶋 蓉子	採択	全員賛成
乳幼児医療費助成の拡充を求める陳情書	新日本婦人の会徳島県本部 会長 中嶋 蓉子	採択	全員賛成
消費税によらない最低保障年金制度の創設を求める陳情	全日本年金者組合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則	継続審査	全員賛成
無年金・低年金者への基礎年金国庫負担分3.3万円の支給を求める陳情	全日本年金者組合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則	継続審査	全員賛成
年金受給資格期間の10年への短縮を求める陳情	全日本年金者組合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則	継続審査	全員賛成

東みよし町議会では、総務、教育厚生、産業建設の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を12月13日、14日、16日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。その中の一部を紹介します。

産業
建設

台風12号、15号による被災箇所

今年は、台風2号、12号、15号の3つの台風が

被災した町道ひなた線

襲来し、東みよし町の山間部に甚大な被害をもたらしました。すでに台風2号、12号（一部）の被災箇所は復旧工事に取り掛かっていますが、最後に上陸した台風15号（9月17日～9月21日）の被災箇所も災害査定が終わり復旧工事に取り掛かることになります。



被災した町道畠線

襲来し、東みよし町の山間部に甚大な被害をもたらしました。すでに台風2号、12号（一部）の被災箇所は復旧工事に取り掛かっていますが、最後に上陸した台風15号（9月17日～9月21日）の被災箇所も災害査定が終わり復旧工事に取り掛かることになります。

た。町道は13箇所が被災、林道、農道、農地はあわせて8箇所が被災しました。また、12号台風で被災した林道5箇所についても査定が終わり、今回の予算2億6,856万1千円の中に計上されています。

産業
建設

伐材の搬出事業に 高性能林業機械導入補助に460万円

伐事業に使用する3点の機械（スイングヤード、プロセッサー、フォワー）



高性能林業機械ハーベスター

2020年までに、現在の木材自給率27%を50%に引き上げることを目的として、昨年10月1日より「木材利用促進法」が施行されました。それを契機として、国の林業施策は木材の搬出間伐のウエイトが大きくなり、また、震災被災地の復興に木材は欠かせないものとなっていました。本町でも森林資源の豊富な大藤、奥村地域での木材生産を行つた。

ダ）の購入費の一部460万円を補助します。総事業費は4,300万円。



高性能林業機械スイングヤーダ

オアシストイレを洋式化 昨今の住宅事情にあわせて

吉野川ハイウェイオアシスには、施設の1階東側と西側及び2階の3カ所にトイレがあります。昨今の住宅事情によりトイレの洋式化が進む中、また来場者の要望もあって、洋式トイレを増やすことになりました。1階東側のトイレはすでに一部

を洋式化(洗浄機能付き)していますが、今回、西側女性用トイレ2基と男性用トイレ1基、2階の女性用トイレ2基と男性用トイレ2基、合わせて7基の和式トイレを洋式に改修します。工事費は210万円。

オアシスの和式トイレ

JRの線路から南側、加茂小学校を迂回する道路整備の一環として、都市再生整備計画事業で町道滝下中村線の改良工事を行います。道路の長さ407m、幅5mの改良工事に伴い、加茂児童館の一部と民家の倉庫が路線にかかります。予算5,400万円の主なものは、



町道滝下中村線

JRの線路から南側、加茂小学校を迂回する道路整備の一環として、都市再生整備計画事業で町道滝下中村線の改良工事を行います。道路の長さ407m、幅5mの改良工事に伴い、加茂児童館の一部と民家の倉庫が路線にかかります。予算5,400万円の主なものは、

町道滝下中村線改良工事

用地購入、物件補償に5,400万円

新型インフルエンザ対策備蓄品購入 町民の安心安全に167万円

空気の乾燥した冬が来れば猛威を振るいだすインフルエンザ。特に、一昨年から突如として全世界で流行した新型インフルエンザは、死者を出すなど恐ろしいウイルスです。今、新型インフルエンザの患者は少なくなっていますが、過去の経験から一度流行がおさまっても再流行する可能性があり、決して安心できません。その感染症対策のため、町内の幼稚園、小学校、中学校、保育所、児童館や各施設で使用しているサーナジカルマスク、手指消毒液、ハンドソープやラテックス手袋などの補充品を一括購入します。購入費は167万4千円。

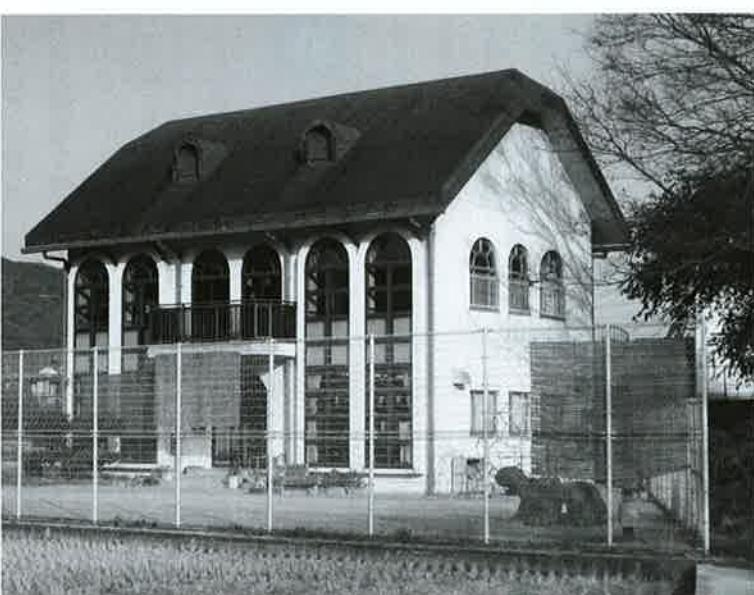


新型インフルエンザ対策備蓄品

加茂児童館移転工事 予算の総額は1億3,900万円

加茂児童館は、昭和53年に建てられてから32年が経ちます。老朽化はもちろん、利用する児童の数も100名を超えて、狭な状態です。今回、町道滝下中村線改良工事に伴い、加茂児童館の一部

が路線にかかることがあります。よって、より使い便利のよい場所へ移転することになりました。新たな児童館の建設費、用地購入費や備品購入費など、予算の総額は1億3,900万円です。



加茂児童館

全 アンケートを実施しエリアの絞り込みを 体計画・事業計画の見直し

下水道等環境問題特別委員会

委員長 中川祐司

12

月19日、午後3時30分より委員会室において、下水道等環境問題特別委員会を開催いたしました。平成23年度の管渠敷設工事延長は、東日本大地震の影響で、

国庫補助が減額されたこ

ともあり、約545m程

度にとどまり、全体延長としては約31.6kmに達

する予定です。このまま施工がすすめば、あと約3km程度で認可区域内の整備はほぼ完了するた

め、今年度については全

体計画及び事業計画を見直す予定とのことです。

その際に、アンケートを実施することです。また、加入率については、平成23年度末で61.6%に達する予定です。

未接続者への加入促進

現在、未接続者の抽出実施するとのことです。

主にアパートの住民の方の使用料の滞納が発生してい

使用料の滞納

主にア

現在、未接続者の抽出作業を行っているところです。整理でき次第、各戸訪問等を行い、下水道接続依頼をする予定であるとのことです。できるだけ早く戸別訪問等を行い、加入促進に努め、加入率を上げる努力をする

アンケートの実施

三好
処理区

では、下水道で汚水処理をする最終的な範囲（全体計画区域）を旧二好町

平野部のほぼ全域とし、平成10年度より事業をす

めているところです。

ただ、下水道事業は完成までに長い期間を要し、

当面工事をする予定地域

（事業計画区域）の面整備率も80%を超えてお

り、その見直し時期もき

ています。そこで、下水

道が来た場合の接続意思

を聞く内容のアンケート

を実施し、全体計画や事

業計画の見直しの参考と

するとのことです。

ように要請しました。

戸を超える場合は、説明会の開催を考えている

ことです。これからも接続意思を十分確認してから工事を行うよう

要請しました。

三好処理区について、は、ますま

す事業効率を高めなければいけないと思います。

既に下水道事業に着手し

て、個別訪問で対応して

いるとのことでした。今

のところ滞納額は少額ですが、放つておくと増え

てくると思われるので、

早めに督促し、分納誓約等で少しでも徴収し、滞納額を増やさない努力を

するように要請しました。

工事施工前の説明会

現在、設計段階で個別訪問を行い、分担金や使

用料の説明をしていま

す。その際に、接続意思の確認をとつてから設計

をしています。接続戸数が多い場合（おおむね10



終末処理場で説明を聞く委員

第2回臨時会

11月24日（木）、平成23年第2回臨時会を開催しました。この議会では、専決処分の承認一般会計補正予算（第6号）や町職員の給与に関する条例の一部改正など2件を審議し、原案の通り可決しました。また、議会推薦の農業委員会委員（横関秋義議員）の選出を行いました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計 (第6号)	137万円	82億5,067万9,000円

県町議会議長団24名（香川県内の中の町議会の正副議長、事務職員含む）の一行が来庁しました。当議員14名や川原町長、副町長と意見交換会をした後、庁舎3階の議場の視察をされました。議長団の皆さん、議会運営について熱心に聞かれていました。



香川県町議会議長団との交流会

香川県町議会議長団来庁

研究所所長 山村武彦氏の
「これからのお防災・危機
管理」自然災害に町村は
どう対応すべきかについての講演と、作家の瀬
戸内寂聴氏の「天災」と人
災についての講演を聞
きました。2つの講演と



瀬戸内寂聴さんの講演

11月10日（木）、第52回四国地区町村議会議長研修会が鳴門市文化会

も震災についての講演など
けに、参加者全員熱心に
聞きいていました。



館山市での
視察研修



東京湾アクアライン「海ほたる」にて

東みよし町議会では、
今後のまちづくりに役
立てるため先進地を視
察し、その取り組みを
調査、研究しています。
今回は、千葉県館山市
を訪ねました。

31
31・5 kmの海岸線を持ち、マリンスポーツとしてにぎわう海のまちでもあります。中世の頃には、戦国武将の甲見氏がこの地を治め、曲亭馬琴作の「南総里見八犬伝」の舞台になっています。史跡の数々や八犬伝のロマンが香るまちでもあります。住んでよし、訪れてよ

し、魅力あふれる館山市は大都市を近郊に持ち、観光に力を入れています。そんな館山市の観光立地や議会中継のインターネット配信などの取り組みについて研修してきました。



DATA 館山市
H24.1.1日現在

人口	49,911人
世帯数	22,513世帯
面積	110,21km ²

本町の施策に生かせ 先進地視察

5議員

12項目の質問を行い、町の考えをただしました。

まちの考え方を聞く

横関道
救急医療用
ヘリコプターを用いた救急
醫療の確保に関する特
別措置法を制定。ドク
ターヘリを用いた救急医
療の全国的な確保を図る
ための特別措置を講ずる
ことにより、良質かつ適切
な救急医療を効果的に提
供する体制の確保に寄与
及び安心して暮らすこと
のできる社会実現に資す
ることを目的としていま
す。ランデブー・ポイント
は、救急車とドクターヘリ
の合流地点で場外離着陸

横関道

日本では、
救急医療用
ヘリコプターを用いた救急
醫療の確保に関する特
別措置法を制定。ドク
ターヘリを用いた救急医
療の全国的な確保を図る
ための特別措置を講ずる
ことにより、良質かつ適切
な救急医療を効果的に提
供する体制の確保に寄与
及び安心して暮らすこと
のできる社会実現に資す
ことを目的としていま
す。ランデブー・ポイント
は、救急車とドクターヘリ
の合流地点で場外離着陸



よこざき
みちえ
横関
道議員



徳島県防災ヘリうずしお

総務課長

東みよし
町は、防災

場のことです。当町でも、
ドクターヘリのランデ
ブー・ポイントと救急車両
が安全に通れる道路整備
を、早期検討するべきでは
ないでしょうか。

マップを配布しています。
それには、消防防災ヘリ
の離着陸できる場所5か
所(二加茂中学校・ぶぶる
パーク・三好総合運動公
園・三好中学校・小川谷運
動公園)記載しています。
山間部につきましては、
災害時の孤立化対策のへ
リコプター基地に取り組
んできましたが、県の動
きを見ながら、ドクター
ヘリのランデブー・ポイン
トの利用を想定し、引き
続き場所の確保に努めま
す。



救急医療情報キット

救急医療情報キットを全戸配布しては

福祉課長 各世帯で自主的整備に期待

横関道

救急医療
情報キット

75歳以上
の方及び認
知症の高齢者・要援護者
と認められる方で、希望
される方には配布を検討
しています。町民の方・自
治会・自主防災組織・それ
ぞれの地域で自主的に整
備が進むことを期待し、
希望者全戸への配布は考
えていません。

75歳以上
の方及び認
知症の高齢者・要援護者
と認められる方で、希望
される方には配布を検討
しています。町民の方・自
治会・自主防災組織・それ
ぞれの地域で自主的に整
備が進むことを期待し、
希望者全戸への配布は考
えていません。

一般質問

AED(自動体外式除細動器)の最大限の活用を

教育長 しつかりと検討する



なかがわ
中川 ゆうじ
祐司議員

中川 祐司議員
9月議会で横関道恵議員がAEDについての質問をされました。その答弁で、町の関連施設に設置しているのは13台あるとのことです。①町の関連施設13か所に設置しているAEDの現在の管理状況は、②今後設置しようと考えている箇所はあるのか、③貸し出し用のAEDを購入すると聞いていますが、いつ購入して、その運用方法はどうにするのですか。



AED 三加茂庁舎

教育課長 ①学校教育施設では、小学校4校と中学校2校、それと休校の小学校2校の計8校に9台設置しております。管理についてお答えします。管理については各学校にお願いをして、休校の学校については、学校教育課で管理をしています。運用については、各学校に資格を持つた先生に対応をお願いしています。また何か大会があります。また何か大会がある

①総務課
D設置施設については、三加茂庁舎、三好庁舎、この2カ所です。その管理については、役場の内部の衛生委員会が管理に努めています。職員については、毎年9月に普通救命講習を受けて、非常に対応ができるようになります。③今

回、12月の定例会に、持ち出し用AEDをリースで1台確保するために補正予算を提出しています。その運用については、町主催行事を中心にAEDの貸し出しをして、各種大会、イベントでの安全・安心を確保していくと考えています。

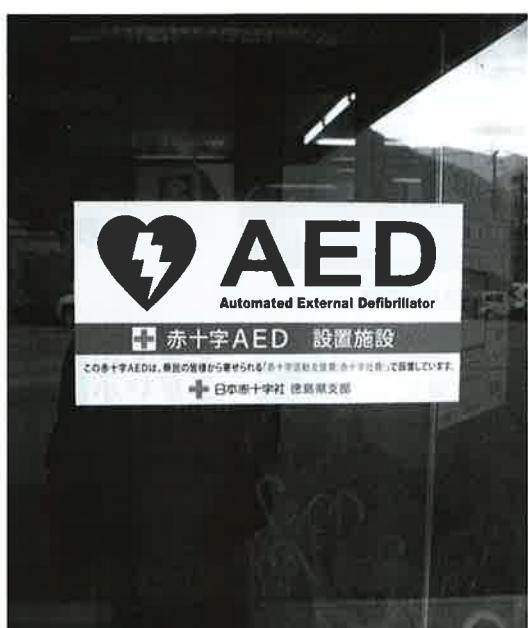
①福祉課
D設置箇所については、デイサービスセンターおぐす荘のみとなつております。②今後、デイサービスセンターさざんか荘に設置したいと考えています。他の施設につきましては、それぞれ優先順位をつけて、AEDの導入の補助金等の機をとらえて順次設置を考えています。メンテナンスについては、バッテリー、パッドは消耗品なので、その都度交換・点検をしています。

るときには、資格を持つた方に対応していただきます。

産業課長 ①産業課
D設置施設については、トレーニングセンターと吉野川ハイウェイオアシスに設置されています。トレーニングセンターは町立体育館も兼ねています。事務室の横に設置しています。施設に表示がないので表示を考へているところです。点検、

教育長 管理状況、
チエック体制、それから設置箇所の問題につきましてはしっかりと検討し、設置すべき箇所には積極的に設置していくことがあります。また、周知については、グラウンド、また体育館の利用者の責任者に周知できる方法を考えています。施設に表示を含む全員の方が講習を受けています。

中川 置状況で最大限に活用する方法があるのではないかと思います。その活用方法をもう一度再考していただきたい。



AED 案内表示



はせがわ
長谷川 吉正議員

学校給食センターの委託時期は

教育長 来年4月から民間委託を実施

長谷川 学校給食の民間委託について、9月議会以降に学校給食調理委託検討委員会が開催されたと聞きますが、どのような結論になったのですか。

育学校
課長

に、第2回
学校給食調理業務委託検討委員会を開催しました。検討委員会では、各学校での保護者説明会の内容を報告しました。保護者から、委託による食材の購入、給食の味についての質問があり、食材の購入検査は今までどおり町が実施、献立も栄養教諭が作成すると説明しています。民間委託については、特段の反対意見もありませんでした。これを受け検討委員会としては「民間委託に問題なし」と町長に報告しました。

資源ごみ収集の休日対応は

環境課長 ストックヤードを検討

環境課長

長谷川

平成22年
9月議会で

環境衛生センターで平日のみ受け入れています。

資源ごみの収集の特に休日と重なる場合の対応について質問をしました。三好地区は月1回の収集で、休日と重なる場合に、最も長い2か月待ちの収集となります。資源ごみ収集の休日対応について、その後の経過はどうなっていますか。

長谷川

三好市
池田・三野・

井川では、ストックヤードが作られ、山城・西祖谷では、小型のストックヤードを各10カ所も設置しています。本町でも、ストックヤードの設置を考えるべきではありませんか。

資源ごみ収集は、みよし広域連合の事業ですが、今のところ休日の収集体制が取れない現状です。本町では、三加茂の

環境課長

資源ごみ
収集は、みよし広域連合の事業ですが、今のところ休日の収集体制が取れない現状です。本町では、三加茂の

資源ごみ

本町の一般ごみの現状は

環境課長 総ごみ量は約5000トン

一般質問

災害FMを防災計画の中に

総務課長 ツールのひとつとして検討する

総務課長

長谷川

東日本大震災において

馬市では、通信手段としてアマチュア無線の活用を採用する予定と報道されていましたが、本町でも「災害FM」が活躍したと報道されました。美馬市では、「災害FM」やアマチュア無線もツールのひとつとして検討してはいかがですか。

宮城県女川町でも「女性災害FM」が立ち上げて、地域ごとに分類調査を実施しています。一般ごみの中の紙類は、1㎥当たりについて、平成20年6月には、三加茂地区加茂39.5%、11月に三好地区足代32.4%。平成23年10月に三加茂地区三庄26.0%、6月に三好地区足代53.2%という調査結果です。



宮城県南三陸町の災害FM局

総務課長

宮城県女川町でも「女性

に規定する「臨時かつ時の目的のための放送」(臨時目的放送)のうち、「暴風、豪雨、洪水、地震、大規模な火事その他による災害が発生した場合に、その被害を軽減するため役立つこと」を目的とする放送を行う放送局です。

※臨時災害放送局は、放送法第三条の五に規定する「臨時かつ時の目的のための放送」(臨時目的放送)のうち、「暴風、豪雨、洪水、地震、大規模な火事その他による災害が発生した場合に、その被害を軽減するため役立つこと」を目的とする放送を行う放送局です。

吉野川第一堤防完成後の 河川敷の活用を



町長　状況を見極めた上で計画する

あり、観光をはじめとする産業及振興にも大きな役割を果たせる絶好のロケーションであると思います。今後の地域活性化につなげるためにもこの土地の活用について検討をしてはどうですか。

現在、
國

茂第一堤防の工事が進んでいますが、築堤完了後でできる広大な高水敷について、活用の計画は検討されていますか。この地域は、産直みかもんや吉野川渡し跡、お花代権現など、歴史や観光資源も

吉野川堤防の高水敷

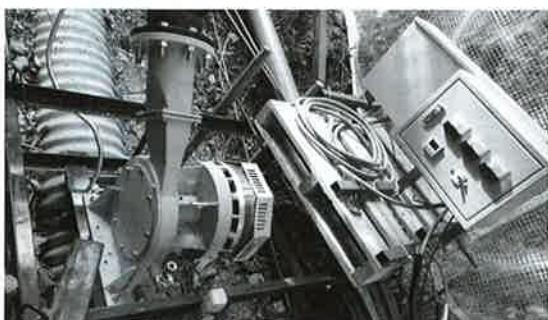
ブランド戦略による農業振興を

産業課長 ブロックコリーやソバを推奨

「新鮮徳島ブランド戦略」と銘打った事業が展開されており、農作物をはじめ、产品的のブランド確立を図っているが、本町はこれに対応した取り組みを考えていますか。

小水力発電 環境課長 今後の 松浦明 ギー特措法の成立により、県内でも小水力発電事業の実証実験が始まっています。現在、発電効率がく環境負荷もほとんどない小水力発電の事業化全国各地で検討され始まっていると聞きます。例えば、5 kW級の発電システムを1基設置した場へ特措法による買い取りに設定されると仮定しても1基当たり年間90万円の投資回収が可能で、また管路の維持管理や取水口の清掃等においては売電収入による雇用創出も可能だと想われます。これらを踏まえて本町においても地形特性を活かして小水力発電の事業化の可能性について調査、研究を始めてはどうですか。

環境長 那河内村に現在、佐
いて県の実証実験が行
われていて、費用や効果
についての調査が始まり
ました。9月議会には太
陽光や風力による再生可
能エネルギー関連の質問
もありましたが、小水力
発電においても費用と効
果を見極める必要がある



5kw の小水力発電装置

小水力発電の調査研究を

環境課長
今後の課題として検討する

松浦明

日本の再生
可能エネル

環境課長

現在、佐
那河内村に



堤 ふみあき
文明議員

民間委託の基本的な考え方

教育長 食の安心・安全を最優先に

堤

①今年の
1月に、第
2次東みよし町行政改革
推進プランが策定されま
した。その中に、具体的
な実施計画として、学校
給食センターの民間委託
が平成24年から実施され
る予定となっています。

審議会も開催されたとい
うことですが学校給食を
提供していくための基本
的な考え方は、②委託事
業の内容は、③業者選定の
方法は、④それから実施時
期はどうなっているのです
か。

教育長
①学校給食の基本で
ある食の安全・安心を最
優先に、引き続き本町の
学校給食のよさを生かす
ため、委託の方式、円滑
な民間委託先の選定方法
などを取りまとめ、その
内容に基づき民間委託先
を決定し、行政水準を維
持しながらコストの削減
を図っていきます。この
ことを基本に置いて委託
先の選定に当たります。
②委託する業務について
は、学校給食業務のうち、
そして1月末までに業者

食材料の受け取り補助及
び管理、調理、食器具の
洗浄・消毒、施設整備の
清掃、残飯及びごみの処
理等の調理業務部門と配
送業務全般です。③受託
先の選定方法について
は、プロポーザル方式に
より総合的に評価しま
す。受託先を選定するに
当たり、業務経歴や経営
状況だけでなく、給食運
営の考え方や衛生管理、
職員研修への取り組み等
も審査し、学校給食に理
解のある優良な受託会社
を選定するよう心がけて
いきます。④実施時期に
ついては、今月中に町の
ホームページに募集要項
等を掲載して募集しま
す。今月末に現地説明会、
そして1月末までに業者



学校給食配送車

議会放送を見るには

① 11 チャンネルボタンを押す

② リモコンの「11」チャンネルを押す。

② 選局ボタンの「へ」を押す。

② 選局ボタンを押す

操作方法

東みよし町の議会放送
は、テレビ徳島に加入
しているお宅のテレビ
でご覧いただけます。

議会放送は、年4回
開催される定例会の開
催日と閉会日の議場の
中継放送を予定して
います。議員の一般質
問や町の財政、方針が
どのように決められて
いくのかを是非ご覧く
ださい。

議会を傍聴 しませんか

皆さんが選んだ代表が議場でどんな発言をしているのか自分の目と耳でお確かめください。

どうぞお気軽にお越し下さい。

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。

日程・手続き等は議会事務局へお問い合わせください。

TEL 82-6317



次の定例会は
3月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

計報



あたけ りょうし
安宅 博 議長

病気加療中で、一日も早い議会復帰を目指していた安宅博議長は、薬石効なく12月13日に亡くなられました。62歳。平成3年4月に三好町議會議員に初当選されてから20年にわたり、住民福祉の向上と町の発展のためにご尽力をされました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



●シリーズ14●

元気な

東みよし町のグリーフ

おはなし「どんぐりの会」

おはなし「どんぐりの会」は、町立図書館のオープン(平成14年4月1日)と同時に、前田満子代表のもと活動を始め、10年を迎えるました。町内の子供たちに絵本を通して本を読むことの楽しさや、豊かな心を育むことを目的としたボランティアグループです。町立図書館で、毎月2回(第2・4土曜日)、午前10時から11時10分まで絵本や紙芝居・大型絵本の読む聞かせや、エプロンシアター・パネルシアター・手遊び等を使ってのおはなし会を開いています。

また、町内の保育所・幼稚園・小学校などで月2回の出前おはなし会を行い、昨年11月からは、中学校で朝の読み聞かせを月2回行っています。平成15年9月からは、ブックスタートを町と協力して実施しています。現在は、吉田聖子代表のもと、会員22名で活動を行っています。ボランティア会員も随時募集中です。出前読み聞かせのお問い合わせは、吉田聖子(電話 0883-82-5820)または、町立図書館(0883-82-1150)までご連絡下さい。



▼明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。
▼昨年は、3月11日の東日本大震災、そして度重なる台風による災害等、改めて自然の猛威を知らされる年となりました。
▼そんな中、仲睦まいブータン国王夫妻が来日して、日本人が忘れていた気配りと幸せ感を日本中に振りまいてくれました。震災の苦痛や絶望感に喘いでいた我々に対して笑顔で癒してくれ、眞の幸福とは何なのかを考えるきっかけを作ってくれました。
▼また、それぞれの「絆」というものを強く感じた年でした。今年もみなさまと、強い「絆」で結ばれた「議会だより」であるように頑張ってまいります。

広報特別委員会
委員 松浦 敬治

総集後記